



土佐町少年剣道、中学校剣道部、嶺北高校剣道部 保護者が合同で草刈

10月12日、少年剣道、中学、高校の保護者が合同で、高知県の委託業務として県道高知伊予三島線約6kmの草刈をしました。事業で得た収益は、それぞれの部の活動費としています。こうして、保護者自らが働き、部員家庭の負担を少しでも軽減しようと頑張っています。



高知県剣道体験発表会で 最優秀賞に和田征也くん、優秀賞に森綾香さん

全日本剣道道場連盟主催の高知県剣道体験発表会で和田征也(田井小6年)左が最優秀賞に森綾香(石原小6年)が優秀賞に輝きました。入賞は、稲村若菜、和田悠伸に続いて3度目、最優秀は初の快挙です。和田征也は四国大会に進みましたが惜しくも全国大会出場はなりませんでした。



防犯ポスターを作成し、展示しました

土佐町少年剣道は、本山警察署の防犯剣道部としての活動もしています。活動の一環として毎年防犯ポスターを作成、展示をしています。嶺北防犯フェスティバルや産業文化祭に展示しました。展示の終わった作品は学校や街頭に貼って防犯意識の高揚に役立てたいと思います。



県秋季少年剣道錬成大会で奨励賞を受賞

10月26日、県下少年剣道の頂点を決める秋季少年剣道錬成大会が行われました。優勝を目指しての大会でしたが、惜しくもベスト8で田ノ口少剣に敗れました。

大会からは、奨励賞をいただきました。優勝チームとの差は無く、あと一步。みんな、頑張っています。



産業文化祭で剣道を披露しました。保護者も出店をしました

日頃は、なかなか子どもたちの剣道姿を見ていただく機会が無く、産業文化祭で剣道の稽古・試合の披露をしました。当日は、多くの方に声援、拍手、励ましの言葉をいただきました。保護者も出店をし、手作りの品々を持ち寄り子どもたちの活動費の援助のため頑張りました。保護者のみなさん、地域のみなさん、ありがとうございました。



土佐町剣道交流大会に80名参加。しし汁も大盛況。(12月28日)

年末恒例の稽古納めをかねた土佐町剣道交流大会に小、中、高、一般剣士80名が参加しました。部門別の個人戦、小中高合同チームによる団体トーナメント戦、そして親子の威信をかけた、親子対抗戦。歓声、笑いの中、本当に楽しい剣道交流大会でした。また、少年剣道後援会による、大釜で煮たしし汁の振る舞いには、土佐町中・嶺北中のソフトボール部やバレーボール部、空手部の部員・保護者も来られ大盛況、見事完食しました。



親子対抗戦(母と娘)

積雪の元旦に走り初め。安全祈願と恵比寿焼き。

今年の走り初めは、一面雪景色の中、剣道着に竹刀を持って大きなかけ声で行いました。Aコープから白髪神社まで走り、境内で素振りの奉納、宮司さんに安全祈願をしていただきました。後援会の稲村さんが恵比寿焼きを焼いてくれ、みんなでもいただき、お土産に持って帰りました。



千頭愛さんが、春野大会一般女子準優勝。

土佐町少年剣道のお母さん剣士が春野剣道大会に招待され、一般女子の部で千頭愛さんが見事準優勝しました。4年前に母親剣道教室に入門し、その後、週3回の稽古を積み、今回が初めての試合。誰もが予想しなかった決勝進出に本人も回りもびっくり。無欲と努力の勝利でした。また、第5期母親剣道教室にもお母さんが来ています。参加してみませんか。水曜8時半~9時。参加自由。



県下中学校冬季大会女子団体3位。四国大会出場。

川之江少年剣道大会 準優勝

土佐町中学校は、県中学校冬季剣道大会で連年の女子団体3位となり、2月28~3月1日に阿南市で行われる四国大会に出場します。男子は、2回戦で優勝した明德義塾中に接戦のすえ惜敗し連年の男女四国大会出場は成りませんでした。また、川之江少年剣道大会中学生団体で3年生チームが8年ぶりの準優勝を飾りました。



近県少年剣道久米大会 高学年ベスト6 敢闘賞

2月22日、愛媛県武道館で行われた、近県少年剣道錬成久米大会で高学年団体の部で敢闘賞(ベスト6)に入賞しました。本大会は、四国4県、岡山、広島からチームが参加して行われ70を超えるチームの中からコート決勝残ったのも素晴らしい成績ですが、このチームは5年生中心の来年度の主力チームであり、この入賞は来年度に向け非常に期待の持てる結果でした。

